

出演者プロフィール

谷向 知

たにむかい さとし

愛媛大学大学院医学系研究科 准教授、医学博士

大阪大学医学部卒業、同大学院博士課程修了後、兵庫県立高齢者脳機能センター、国立療養所中部病院（現：国立長寿医療研究センター）、筑波大学を経て2007年より現職。臨床、福祉、疫学など広い視点で認知症、老年精神医学の分野で診療、研究を行っている。日本認知症ケア学会で優れた研究発表に贈られる石崎賞を三度受賞。数年前に愛媛県の若年性認知症の疫学調査も行った。

菅 将朝

かん まさと

社会福祉法人久万高原町社会福祉協議会

地域福祉係長（社会福祉士）、在宅介護支援センター長

特別養護老人ホームで介護福祉士として働いていたが、生まれ育った地元で働きたいという思いがあり、2003年に久万高原町社会福祉協議会入職。地域福祉係の担当として、各種福祉講座の展開や権利擁護事業（法人成年後見）等の取り組みを組織内外機関と連携し行っている。今後も福祉で街づくり活動を継続していきたいと考えている。

永和 里佳子

えいわりかこ

社会福祉法人ともの家

小規模多機能ホーム第2ともの家 管理者

3年間の教員生活の後、2005年よりグループホームともの家に就職。その後、ともの家グループ関連施設を経て、現在に至る。現場の介護の様子をつづったブログ「介護ひまなし日記」は第2回CANPANブログ大賞受賞。また「介護ひまなし日記 新米ケアワーカー奮闘記」を出版し、愛媛出版文化賞奨励賞を受賞した。

大野 孝

おおの たかお

認知症の人と家族の会 愛媛県支部

8年前に妻が若年性認知症と診断され、当初は自分の心の内を誰にも打ち明けられず、つらい時期を過ごした。また、介護を頑張り過ぎたことで、ストレスによる顔面マヒなどの病気を経験した。その頃に「認知症の人と家族の会」などと出会い、気張らない介護と自分の時間を大切にすることを学ぶ。現在は、グループホームに入所した妻の気持ちに寄り添いながら、介護を行っている。

コーディネーター

町永 俊雄

まちなが としお

元NHK福祉ネットワークキャスター

1971年NHK入局。「おはようジャーナル」キャスターとして教育、健康、福祉といった生活に関わる情報番組を担当。2004年からは「福祉ネットワーク」キャスターとして、うつ、認知症、自殺対策などの現代の福祉をテーマに、共生社会の在り方をめぐり各地でシンポジウムを開催。現在は、フリーキャスターとして大震災の現実や認知症、高齢者のための情報を幅広い形で伝えている。



参加申し込みについて



入場は無料ですが、事前の申し込みが必要です。

参加ご希望の方は、はがき（単信）、FAX、メール（ホームページの申し込みフォームから）のいずれかに

1. 名前（必ず個人名を記入） 2. 郵便番号・住所 3. 電話番号 4. 参加人数

5. ご一緒に参加する方の名前（複数名の参加を希望される場合）

を書いて、お申し込みください。

お申し込み先

〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-1 第七共同ビル

NHK厚生文化事業団「認知症フォーラム松山」係

FAX 03-3476-5956 ※FAX番号はお間違えのないようお願いいたします。

ホームページ <http://www.npwo.or.jp/>

※入場整理券（1枚で1人入場可）は、4月下旬以降、順次、希望人数分を封書でお送りします。

※住所などに不備があると郵送できないため、郵便番号、ご住所は正確にご記入ください。

※個人情報適切に管理し、認知症フォーラムの連絡のみに使用いたします。

先着順

定員になり次第
締め切り

下記欄にご記入の上、そのままファックスをお送りいただいても結構です。

認知症フォーラム松山	ふりがな 名前 ※必ず個人名をご記入ください。	参加人数 人	< ご一緒に参加される方のお名前 >
	住所 〒 ※勤務先住所の場合は、勤務先名も忘れずにご記入ください。		
	電話番号		